



# 金井中だより



〒952-1208 新潟県佐渡市金井新保乙 40 番地 TEL 0259-63-4107  
E-mail kanai-js@sado.ed.jp http://kanai-js.sado.ed.jp/

## “切り替えと集中” ～1 学期後半のスローガン～

校長 雑賀 裕

5 月は、市中陸上競技大会を皮切りに、生徒会や部活動等の活動が活発になる月です。10 日（水）に行われた「市内大会（陸上・球技）激励会」では、選手たちへの校長メッセージで、「競技と同様に挨拶やマナー、そして感謝を表す行動も全力で行い、この大会にかけてきた想いが本物であることを証明してきてほしい」と伝えました。激励会の大詰めでは、全校生徒による応援で体育館が揺れるほどのエールと掛け声で選手たちを激励していました。

現在、市内大会を終えた生徒たちは、代表として上位大会をめざす者、また、市内大会で現役を引退する者、先輩の後を受け継ぎ新たなスタートを切ろうとする者等様々ですが、喜びや悔しさ、我慢や達成感を体験した生徒たちは一回り大きく成長したように感じられます。（本号掲載の大会結果をご覧ください）

さて、6 月に入ると直ぐに定期テストが行われます。タイトルの文字通り、“切り替えと集中” が大切です。「出来るか出来ないか」ではなく「やるかやらないか」が大事。という言葉を目にするがありますが私も同感です。勉強もスポーツも漠然と「なりたい！」だけでは目標達成は困難です。取り組みは、具体的に「何を何回」や「条件が変わってもできる」など、『やる！』を積み重ねることが大切です。

『やる！』の中身を決めるのは自分自身です。生徒の皆さんの My Innovation に期待します。

### 【地域の特色を生かし、地域とともに歩む学校づくり】（新潟県教育の重点）から

「金井中学校区学校運営協議会」（5 月 24 日）が行われました。構成員は、教育委員会から任命された保護者や地域住民等です。目的は、学校運営基本方針の承認や活動への意見をしながら、学校と共通の目的を持って協力し、子どもたちの幸せな将来の実現と明るく元気な地域創りをめざすことです。

今回の協議会で、中学校から発信させていただいた内容を紹介します。

### ☆活動支援ボランティアを求めています☆

#### ① 「給食配膳の先生」を求めています

- 学級毎に担当職員が立ち会い、食物アレルギー対応を含め、正しい配膳と喫食のために全体を管理し、問題発生時には適切な対応が求められます。
- 現状は、「盛り付け」「衛生管理」「残量解消のための再配膳」「その他の問題対応」に追われています。

#### ② 「掃除の先生」を求めています

- 学年縦割り班で一箇所 2～3 名で掃除を行います。担当職員は生徒の活動を支援・監督しながら徳育の場とし、校舎の衛生環境の維持管理を行います。
- 職員減により、一人の職員が 3～5 箇所の清掃場所の監督を行っており、生徒と共に取り組み、褒め称えるところまで至っていません。

#### ③ 「畑の先生」を求めています

- 例年、ボランティア委員会の生徒が 5 月頃にサツマイモを植え、10 月に収穫し「ふれ愛発表会」で販売させていただいておりました。
- 異動によりノウハウを熟知した職員が不在となり、畑を活用した活動推進に苦慮しております。

ご協力いただける方は、金井中学校までご連絡をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

# 第1回生徒総会

第1回生徒総会を5月19日（金）に実施しました。

最初に生徒会長の平田さんから、今年度の生徒会スローガンの発表がありました。今年度のスローガンは「雲外創天」に決まりました。「全校で協力して困難を乗り越えれば、その先には全校で創り上げたすばらしい景色が広がっている」という思いが込められています。より良い金井中学校の実現に向けて、みんなで思いやりをもち、助け合って行事や委員会活動、部活動



などに取り組み、日常生活を送っていこうと呼びかけました。また、本部役員から今年度の生徒会基本方針について説明があり、「思いやりをもち、自ら行動する生徒会」を柱に、時間などの規律を守り、あいさつなどのマナーを大切にしていこうと呼びかけました。続いて、各専門委員会、各部活動より今年度の目標や活動計画が説明されました。

そして、学級ごとの討論では、今回は「あいさつ運動に本部・生活委員会の他の生徒も参加すべきではないか」「くるぶしより短い靴下でもいいのではないか」という意見について話し合いました。どの学級も活発な意見交換がなされ、各学級委員がまとめて発表しました。今後も、本部・生活委員会が中心となって協議していく予定です。



生徒たちは、真剣な態度で説明を聞きながら積極的に質問や意見、要望を伝え、最後に全校で承認して総会は終了しました。今後も学校生活を自分たちの手で良くしていこうという生徒の自治的な取組に期待します。

## 佐渡市陸上大会・体育大会激励会

5月10日（水）に、陸上大会及び各種大会に向けての選手激励会を行いました。新型コロナウイルス感染症禍前までの陸上大会では、市内の全中学生が陸上競技場に集まり、全校生徒で自校の選手を応援していました。しかし、現在は金井中をはじめほとんどの学校が選手だけで大会に臨む形となっています。陸上大会もその他の各種大会も、当日に現地で全校生徒による応援はできませんが、その分激励会で選手を精一杯応援して気持ちを伝えました。応援団が中心となり、吹奏楽部の演奏とともに、全校で大きな声を出して盛り上げました。選手たちは、目標に向かって頑張ろうという決意を新たにしていました。



# 佐渡市中学校陸上競技大会

5月12日（金）、佐渡市陸上競技大会が真野の陸上競技場で行われました。学校では、全校生徒の中から選手を募集し、21名が陸上部員となりました。多くの生徒が自分の部活動と両立させ、大会に向けて練習に励みました。

当日は、出場選手全員が自己の目標に向かって健闘しました。以下に、4月30日（日）に行われた佐渡陸上競技選手権大会と合わせて、入賞者を紹介します。

## 第78回佐渡陸上競技選手権大会（4/30）

- |    |                   |                   |
|----|-------------------|-------------------|
| 1位 | ・ 中学男子 3000m：平田雫龍 | ・ 中学男子走幅跳：山本春琉    |
|    | ・ 中学女子 1500m：関根さら |                   |
| 2位 | ・ 中学女子 800m：関根さら  |                   |
| 3位 | ・ 中学男子 100m：山城太一  | ・ 中学男子 3000m：後藤幸成 |

## 第75回佐渡市中学校陸上競技大会（5/12）

- |    |                  |                   |
|----|------------------|-------------------|
| 1位 | ・ 男子 200m：山本春琉   | ・ 男子 3000m：平田雫龍   |
|    | ・ 男子走幅跳：山本春琉     | ・ 男子砲丸投：渡邊 和      |
| 4位 | ・ 男子 100m：山城太一   | ・ 男子走幅跳：北川陽翔      |
|    | ・ 男子砲丸投：梅川燈春     | ・ 女子 1500m：関根さら   |
| 6位 | ・ 男子 1500m：後藤幸成  | ・ 男子 3000m：後藤幸成   |
|    | ・ 男子砲丸投：佐藤颯斗     |                   |
| 7位 | ・ 男子 1500m：平田雫龍  | ・ 1年男子 1500m：菊地隼瑠 |
| 8位 | ・ 1年男子 100m：梅川燈春 |                   |

# 佐渡市中学校体育大会

5月25日（木）～27日（土）の期間に、競技種目ごとに2日の日程で市中体育大会が実施されました。新型コロナウイルス禍が過ぎ、多くの保護者の皆さんから応援される中、選手たちも大きな声を出しながら奮闘しました。これまでの練習の成果を発揮して堂々と戦いました。好結果を出せたチーム・生徒と悔しい思いをしたチーム・生徒がいましたが、いずれもその経験を今後の部活動や諸活動につなげてほしいと思います。以下に入賞者を紹介します。

- |                       |           |          |                |
|-----------------------|-----------|----------|----------------|
| 【 バレーボール部 】           | ・ 女子      | 優勝       |                |
| 【 ソフトテニス部 】           | ・ 女子団体    | 3位       |                |
| 【 バドミントン部 】           | ・ 男子団体    | 3位       |                |
|                       | ・ 女子シングルス | 3位       | 菊池日和           |
| 【 バドミントン「佐渡オールアタック」 】 |           |          |                |
| ・ 男子団体                | 優勝        | ・ 男子ダブルス | 優勝 菊田倅士朗・高千中生徒 |
| ・ 女子団体                | 優勝        | ・ 女子ダブルス | 優勝 渡邊花観・北見結愛   |
|                       |           | 2位       | 渡部 雛・菊地菜々子     |

※上記の他に下越地区大会への出場権を獲得した生徒

- |         |          |           |            |
|---------|----------|-----------|------------|
| ソフトテニス部 | 女子個人     | 佐野凜羽・児玉結彩 | 仲川芽依・野方千花優 |
| バドミントン部 | 女子個人ダブルス | 大橋沙佳・安田歩  |            |



## 相談室の利用について

学校には、教職員の他に悩みを相談できる「スクールカウンセラー（SC）」と「心の教室相談員」が勤務しています。尾田スクールカウンセラーは、昨年度から引き続き金井小学校と金井中学校で勤務しています。本間相談員は、新たに4月から勤務しています。生徒はもちろんですが、保護者の方々も相談することができます。相談方法を下記に記載しますのでご利用ください。

スクールカウンセラー：

尾田 香奈子（おだ かなこ）

心の教室相談員：

本間 信太郎（ほんま しんたろう）

### 【本間信太郎相談員の自己紹介】

私も15年前に金井中学校を卒業しているので、生徒のみなさんの先輩になります。身体が大きく学校の中を歩いていたらすぐに分かると思うので、気軽に声をかけてください。悩んでいることや苦しい時はもちろんですが、趣味や楽しかったことなどもたくさんお話していきたいと思っています。よろしくお願ひします。

## 相談（申込）の方法

- 相談場所：校舎1階相談室（保健室となり）
- 相談日時：SC、心の教室相談員によって勤務日、時間が異なります。
  - スクールカウンセラー：月1回（水曜）9：00～16：45  
※家庭配付の毎月の予定表をご覧ください。
  - 心の教室相談員：毎週木曜日の8：30～16：40  
※月によって勤務日や時間が変わることがあります。  
翌月の予定を相談室入り口のカレンダーに表示します。
- 生徒：①昼休み、放課後の時間に直接相談室に行く。  
※予約が入っている時は、そちらを優先させていただきます。  
②担任を通じてカウンセラーや心の教室相談員に予約する。
- 保護者：事前に学校（担任又は教頭）へご連絡ください。予約いたします。